



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき^{ぶ?}

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つづやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが。なのでつぼやき…。

初給食

いよいよ1年生の給食が始まりました。担任も気合が入っています。前日は、食缶にスープの代わりに水を入れるなどして食缶運搬の練習をして本番に備えたとのこと。

当日は、給食室の前で挨拶をし、ボランティアの方に支援していただきながら教室まで運搬。

ストローを牛乳にさしたり、パンの袋を開けるのも、先生がモニターにお手本を写しながら丁寧に指導していました。

これから6年間。おいしい給食をたくさん食べて、元気に育ってほしいです。給食は食べるだけでなく、マナーも大事。その他、栄養のことや噛むことの大切さなども伝えます。栄養士による食育の授業もあります。

初下校

1年生は、集団で下校することは変わりませんが、大人の付添なく自分たちだけで下校するようになりました。後ろからついていくと、きよろきよろ後ろを振り返り、「なんでついてくるのー?」と言われてしまいました。

自分たちだけでできるよ、ということでしょう。入学してわずかですが、成長を感じます。

道のところどころに保護者の方が立ってくださり感謝です。

6年生国会見学



本物を見ることは大切な体験です。その時分からなくても、後になって生きてくることがたくさんあります。

国会議事堂を外からだけでなく、中をぐるっと見学し、議場の傍聴席に全員座りながら説明を聞くこともできました。

出発前に、「通路のどこかにポストがあるよ」「壁をよく見てね。何かがうまつてるよ」「階段の角をよく見てね。何かの穴があるよ」…そんな話をしました。見つけれられたでしょうか。

コミスク

コミスクとはコミュニティースクールのことで、学校運営協議会を設置している学校をこのように呼びます。学校運営協議会は、教育委員会から任命された委員の方々と学校が、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関です。

25日に第1回の協議会が行われました。新しい委員さんもいらっしゃいますし、私も初めてなので、コミスクについて学習し、学校の活動にご支援いただきたい内容を話し合いました。

地域の方々のお力をお借りして、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。